

連携機関のお知らせです



自動組織分散・破碎装置

Miltényi Biotec

MC1018

gentleMACS Octo Dissociator with Heaters

日時：2024年5月24日（金）15：00～16：00

開催方式：Webセミナー（ZOOM）

Miltényi Biotec社製の自動組織分散・破碎装置－gentleMACS Octo Dissociator with Heaters－が導入されました。本装置は、様々な組織・器官から単細胞懸濁液の自動調製が行えます。

有志の大学共同利用施設がゆるやかに連携して活動しています。学部・大学・機関の壁を越えてふるってご参加ください。

※MC0025 10x Genomic社 Chromium iX実験の推奨組織分散装置です。

下記のURLもしくは右記QRコードから申し込みフォームにアクセスしてください。

<https://forms.gle/qaEyc8mgbEUCGcLRA>

申し込み締切 5月23日（木）17：00

フォームで申し込みの方にセミナーIDをお知らせします。電話での受け付けはしていません。協力企業からの連絡のみを希望される場合もフォームからご連絡ください。記入内容は協力企業と情報共有させていただきます。

後日オンデマンド配信をご希望の方もフォームでお申込みください。

<https://forms.gle/qaEyc8mgbEUCGcLRA>



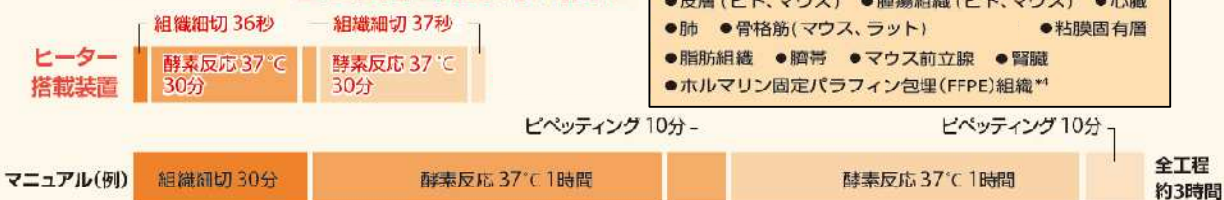
『gentleMACS を用いた組織分散とホモジナイズ』

細胞解析、培養・遺伝子発現解析での最適な実験結果を得るためには、サンプル調製において、高いクオリティーの単細胞懸濁液を調製する必要があります。本セミナーでは、実際に本機器を使用した際のデータや、アプリケーション例を説明しながら機器の紹介をしていただきます。



【例】腫瘍組織の調製

全工程完全自動 約1時間！



単細胞懸濁液調製（プログラム対応組織）

- 脾臓などのリンパ組織 ●肝臓*1 ●脳などの神経組織*2
- 皮膚（ヒト、マウス） ●腫瘍組織（ヒト、マウス） ●心臓
- 肺 ●骨格筋（マウス、ラット） ●粘膜固有層
- 脂肪組織 ●膵臓 ●マウス前立腺 ●腎臓
- ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）組織*4

講師：安達 慎也（ミルテニーバイオテック株式会社 フィールドサポート）

学内：共同利用研究室中央機器管理部門 藤原
chuokiki-office-group@keio.jp
<https://sites.google.com/keio.jp/corr-cf/home>

代理店 理科研 株式会社東日本営業第一部
営業第三課 営業担当
山田 哲大（YAMADA TETSUHIRO）
E-mail:t-yamada@rikaken.co.jp

【製品・お問合せ】



ミルテニーバイオテック株式会社
営業部 吉田 幸太郎
TEL：03-5646-8910
Email：kotaroy@miltényi.com